

IP電話機能付ケーブルモデム 設置手順

ケーブルフォンをご使用になるには、現在使用中のケーブルモデムをIP電話機能付ケーブルモデムへ交換が必要です。
お客様にて交換を希望された方は、交換希望日に配送業者が新しいモデムをお届けいたします。
あらかじめ交換希望日までに取り外し、新しいモデムと引き替えにご返却ください。

1 現在使用中のケーブルモデムの取り外し

1-1 ケーブルモデムの電源コードを抜きます。

1-2 LANケーブルを抜きます。

1-3 ケーブルモデム背面の「RF」にある同軸ケーブルの金属の部分を、スパナなどで図1のように反時計回りに回し、同軸ケーブルを抜きます。※1

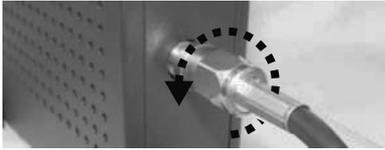


図1 RFコネクタ

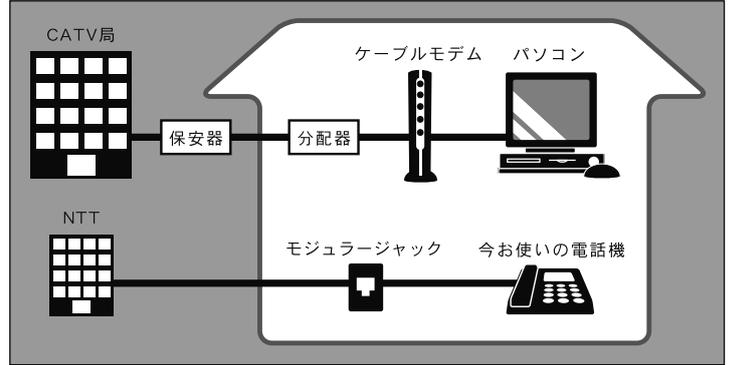


図2 現在の接続構成図

2 IP電話機能付ケーブルモデムの設置

2-1 ご使用の前に、以下の内容物が入っているかご確認ください。

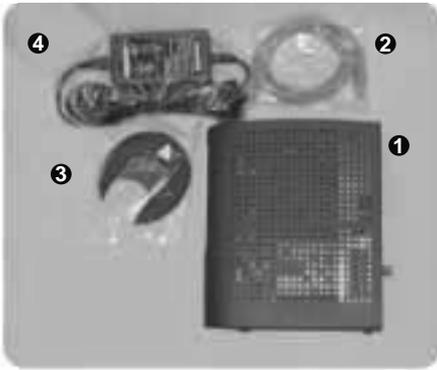


図3 パッケージ内容

- ① モデム本体
- ② LANケーブル
- ③ モデムスタンド
- ④ ACアダプタ

2-2 図4のように各ケーブル等を取り付けます。
取り付けが完成すると図5のような接続構成になります。



図4 モデム背面図

- LINE1**
IP電話のモジュラーケーブルを接続します。
(カチリという音がします。)
- LAN**
パソコンに接続されたLANケーブル(②)を接続します。
(カチリという音がします。)
- モデムスタンド(③)**を取り付けます。※2
- RFコネクタ**
ご自宅の同軸ケーブルを接続します。
金属部分を時計回りに回して固定します。※1
- DCIN 12V 1A**
ACアダプタ(④)を接続します。

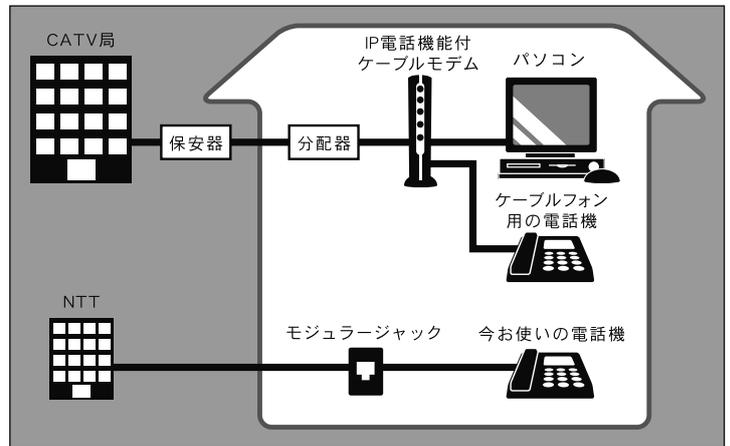
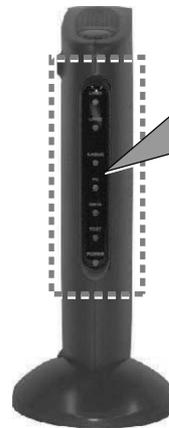


図5 IP電話機能付ケーブルモデムの接続構成図

2-3 電源コードを接続します。(自動的に電源が入ります)

2-4 その後、5分程度で図6のようなモデムランプ状態になることを確認します。



- LINE 1
- LINE 2
- CABLE
- PC
- DATA
- TEST
- POWER

凡例

- : 点灯
- : 消灯

※パソコンが接続されていない場合、PCランプは点灯しません。

※データ通信時は、DATAランプが点滅します。

図6 モデムランプ状態

2-5 受話器を上げて、ツーという音を確認します。

2-6 ダイヤルし、通話を行います。

- 注意事項**
- ※1 同軸ケーブルを抜き差しする際に、芯線に触れないでください。
 - ※2 モデム本体は付属のスタンドを使用して、「縦置き」で設置してください。